

うーん……

迷ったかも
しれないわね……

絶対
迷ってますよ
これ!!

うるさいわね
アンタがちゃんと
地図を見ないから――

この地図で
どうしろと!?

だから
度胸試したの
近道だの
嫌だったのに……

あら怖いの？
貧乏人は
お金も度胸も
ないのね

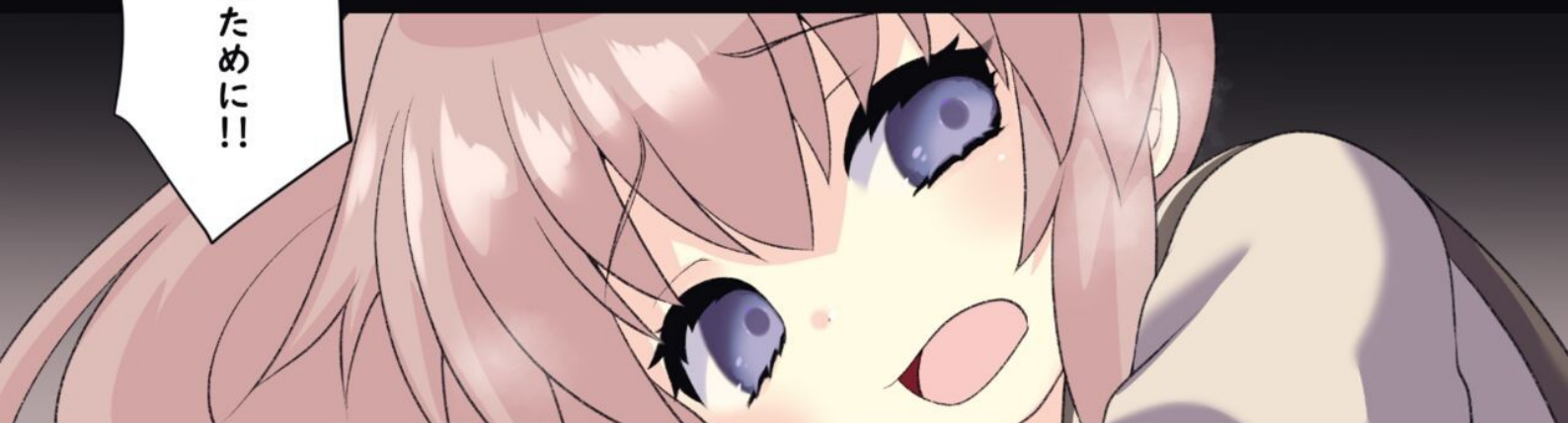
何でそうやって
いつも煽るんです

か……

はあ

ウソじゃないか

!?









誰か……
助けて……

怖いのに
頭がぼーっとして
身体が
ジンジンする

あつたかくて
ぬとぬとする汁が
気持ち悪いのに
気持ちいい……

ぬちゅ…

誰か…

もぢ

もぢ

もぢ

みぢ

んえ

ん

わ



喉…
胸…!!

お嬢様が
身体の中を
落ちて行くのが
分かる……!!

せま…っ

やだやだ
やだやだあつ



もう胃に…!!

鼓動が
大きい…
早い

興奮しているの……!?

苦し…

キン…
い…

あ…



わざと
聞かせて

感じさせて
いるんだ……!!

ふ…っ

……っ





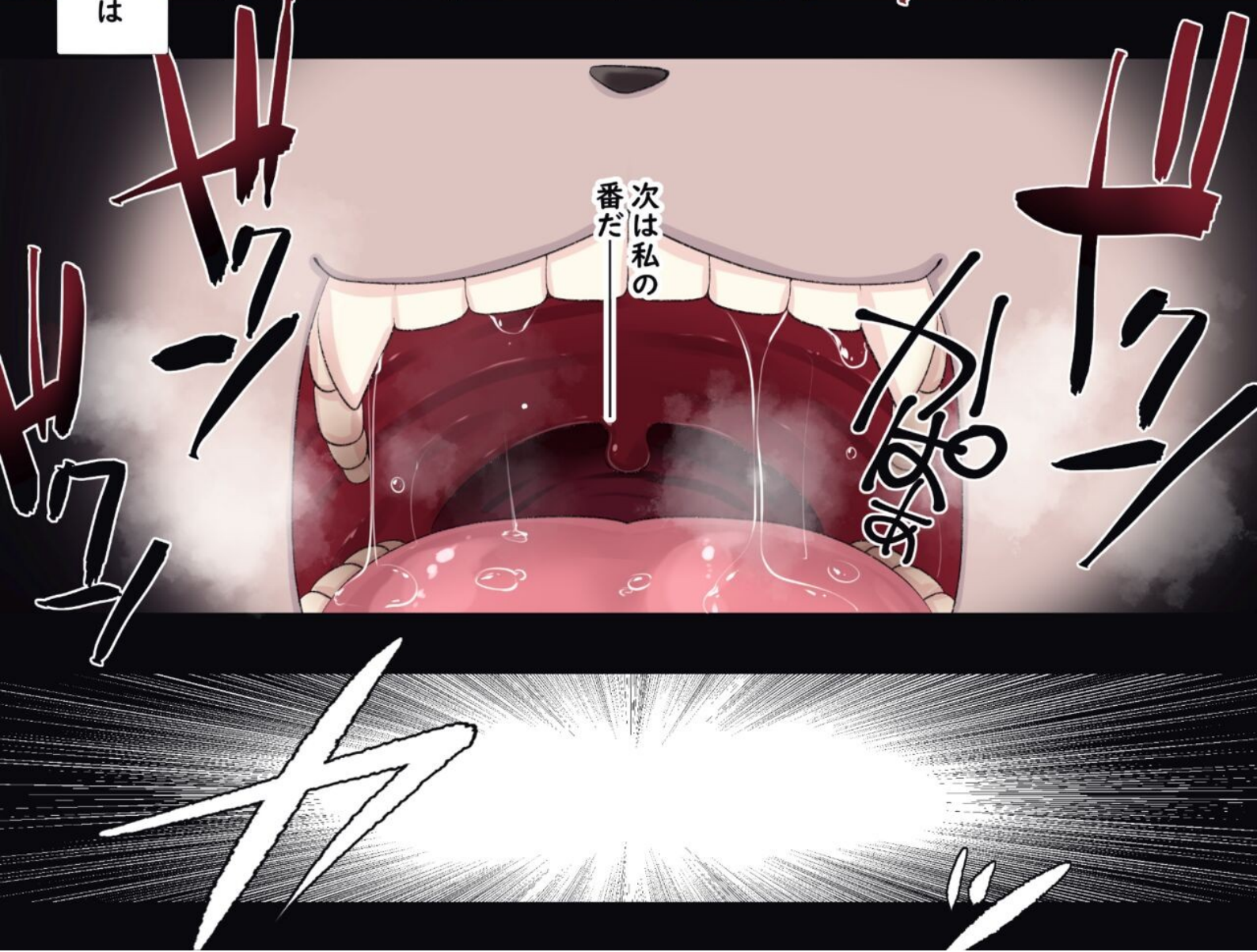
早鐘のように
聴こえる
心臓の音が

コレの
もののなか

私のものなのか
分からない

分かるのは

次は私の
番だ





え？



……森の外？

どうして
私……
こんな所に……？



何か
あったような……

知らない
心臓の音と
生暖かい感触を
感じた気がした

気まぐれ或いは
その人間は餌では無いと
判断した場合のみ
森の中の記憶を消され
出口に転送される
という――

END

ありがとうございました!!
たのしかったです
うきうき

